

「明日からのGDM妊婦ケアに活かせる」シリーズ 第2回

～GDM妊婦ケアで難しいインスリン自己注射・栄養指導の実際を体験してみよう～

プログラム

- 10:00～11:00 講演1
GDM妊婦さんへの栄養指導のアプローチの方法と実際
～GDM妊婦さんが日々の生活のなかで実践できるために～
久留米大学病院 栄養部 管理栄養士 坂口美紀
- 11:00～12:00 演習1
「食べ方指導」の方法を学ぶ ～皆さんでお弁当を食べながら～
久留米大学病院 栄養部 管理栄養士 坂口美紀
- 13:00～14:00 講演2
GDM妊婦さんがインスリン自己注射で困ったこと
～調査結果から見えてきたこと～
久留米大学病院 婦人科病棟 助産師 栗屋和枝
- 14:00～15:00 演習2
インスリンの基礎知識と自己注射の実際
久留米大学病院 外来 糖尿病看護認定看護師 岡村禎子

- ・日時：2016年12月18日（日）10:00～15:00（受付開始9:30）
 - ・会場：久留米大学医学部看護学科 講義室1・2
 - ・定員：50名（定員になり次第締め切らせて頂きます）
 - ・対象：妊娠糖尿病に関わる看護師・助産師、看護・助産学生
 - ・参加費：一般3500円 糖尿病と女性のライフサポート研究会会員1500円
学生（大学院生含む）1000円
- *演習1ではお弁当（のり弁当・野菜サラダ）をご用意致します。ご希望される方は、申込み書に記入されお弁当代金430円（税込・飲み物は含みません）もご用意ください。
- ・申込方法：FAXまたはE-mailで別紙の申込書をお送りください
 - ・問合せ先：久留米大学医学部看護学科 大内田慶子
gdmsemina@med.kurume-u.ac.jp

- *本セミナーは助産師ラダーの「代謝」研修対象とし修了証を発行いたします。
- *日本糖尿病療養士認定更新のための研修単位（1群・2群いずれか1単位）の認定申請中です。
- *筑後糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位(4)単位を申請中です。
- *糖尿病と女性のライフサポート研究会から「GDMセミナー修了証」を発行致します。セミナーを3回終了された方には「認定証」を発行致します。

スタッフより

わが国では、妊婦の高年齢化と共に妊娠糖尿病（GDM）妊婦は増加傾向にあります。母体の高血糖は母児共に様々な影響を及ぼし、産後も将来の2型糖尿病発症を低減するためにも、妊娠中からの支援が必要です。GDM妊婦の妊娠中から産後までのケアの実践力を持つ看護職者の育成を目指して、3回にわたるセミナーを企画しました。今回は「技術編」としてセミナーを開催します。GDM妊婦さんが日々の生活の中でどのようにしたら食事療法ができるのか、インスリン注射ができるのか、このセミナーを受講することで実際的な支援に繋がっていきます。明日からのGDM妊婦ケアに活かせる！セミナーです。第1回のセミナーを受講していなくても大丈夫です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

主催：糖尿病と女性のライフサポート研究会(<http://www.dm-net.co.jp/dlsnw/>)
「糖尿病と女性のリプロダクティブヘルスに関わる支援ネットワークシステム構築」研究班
*本セミナーは平成28年度文部科学省科学研究（基盤研究C）の補助を受け実施